



優勝が決まり、山田栄作社長を中心に壇上で喜びあう「WINS一関店」のスタッフ

決勝大会出場店舗



WINS一関店



サーカス



アリーナ桶川店のプレゼンでは常連客が応援に駆けつけ手紙を朗読した



ベラジオ江坂店



アリーナ桶川店



パーラグラウンド古川店



ベラジオ西中島店



会場となったエル・シアター



吉原純浩理事長

# 予選ポイント5位から逆転優勝。情熱リーグは今回大会をもって充電期間へ

## 決勝大会で「WINS一関店」が日本一に

NPO法人はちんこ情熱リーグ(吉原純浩理事長)の第7回決勝大会が7月27日、大阪市中央区のエル・シアターで開催され、岩手県の公衆(山田栄作社長)が経営する「WINS一関店」が参加全172店舗の頂点に輝いた。

決勝には、同店のほか、「ベラジオ江坂店」(大阪)、「パーラグラウンド古川店」(徳島)、「サーカス」(岡山)、「アリーナ桶川店」(埼玉)、「ベラジオ西中島店」(大阪)の6店舗が参加。予選5位の「WINS一関店」が、当日の会場投票、審査員投票ともにトップの支持を集め、総合で他店舗を上回った。

大会後の会見で優勝した「WINS一関店」の田鎖真美店長は、「あきらめないでやってきた成果がでた。このチームで勝てたことが最高の思い出」と喜びの声を述べ、メンバーらに感謝の言葉を伝えた。また公衆の山田社長は、「率直に感動した」と語った。

さらに当日は、今回大会で同リーグを一旦終了することが吉原理事長から報告された。そのなかで、吉原理事長は、「まだ情熱リーグの光は消えない」と将来的な復活に向け決意を表した。